

中小企業景況調査報告書【えひめ版】

愛媛県商工会連合会

全国商工会連合会では、四半期毎に景況調査を実施しており、本報告書は県内商工会地域の景気動向を【えひめ版】として作成したものです。

調査対象期間：令和6年度第3四半期（令和6年10月～12月期）

調査対象企業：150企業 回答企業：148企業

（製造業：30社 建設業：20社 小売業：39社 サービス業：59社）

DI方式

DIとは、各調査項目について〔増加・上昇・好転〕の割合から〔減少・低下・悪化〕の割合を差し引いた値で〔景気動向指数〕を表しています。

*記号とDI値の関係

 快晴 ~30.1	 晴 30.0 ~10.1	 薄曇 10.0 ~▲10.0	 曇 ▲10.1 ~▲30.0	 雨 ▲30.1~
---	--	--	--	---

1. 業況判断DIと天気図（2年間の推移）

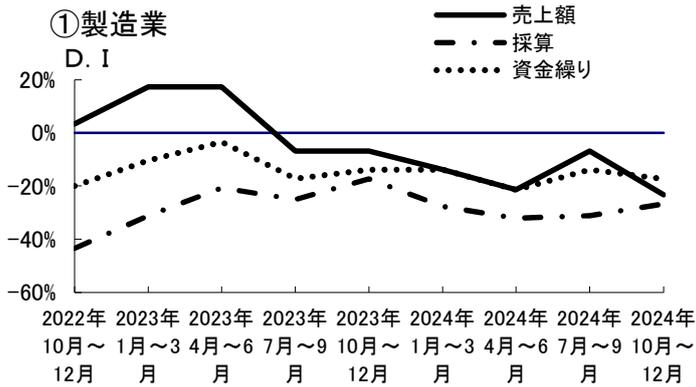
期別	業種別	①製造業		②建設業		③小売業		④サービス業		全体	
		天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値	天気図	DI値
期別	令和4年 10~12月期		▲ 23.3		▲ 5.0		▲ 45.2		▲ 29.3		▲ 25.7
	令和5年 1~3月期		▲ 10.4		▲ 35.0		▲ 39.5		▲ 22.4		▲ 26.8
	令和5年 4~6月期		0.0		▲ 10.0		▲ 41.5		▲ 1.7		▲ 13.3
	令和5年 7~9月期		▲ 20.7		▲ 10.0		▲ 40.5		▲ 5.1		▲ 19.1
	令和5年 10~12月期		▲ 10.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 15.2		▲ 22.8
	令和6年 1~3月期		▲ 20.7		▲ 20.0		▲ 45.2		▲ 19.3		▲ 26.3
	令和6年 4~6月期		▲ 10.8		▲ 15.0		▲ 36.8		▲ 8.7		▲ 17.8
	令和6年 7~9月期		▲ 17.9		▲ 20.0		▲ 41.4		▲ 10.5		▲ 22.5
	令和6年 10~12月期		▲ 26.7		▲ 10.0		▲ 33.4		▲ 5.2		▲ 18.8
	令和7年 1~3月期		▲ 36.6		▲ 10.0		▲ 35.9		▲ 14.1		▲ 24.2

（注1）業況判断DIポイント値は、前年同期と比較して業況が「好転」と答えた企業の割合から「悪化」と答えた企業の割合を引いたもの

（注2）「全体」のポイント値は全業種の単純平均値

2.業種別景気動向

①製造業



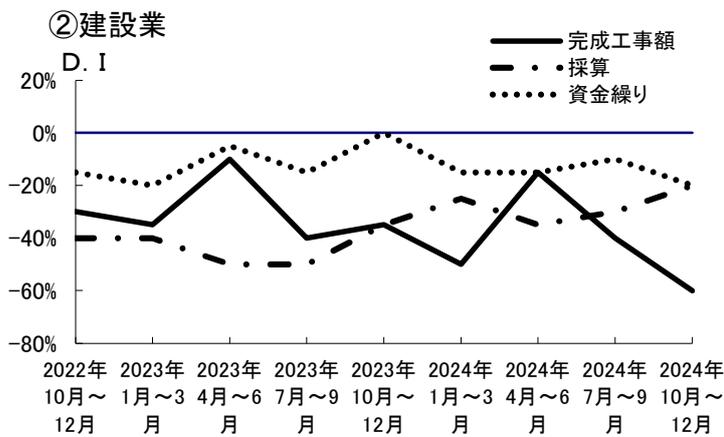
<前期比>

売上額 : 悪化 (▲6.9→▲23.3 ポイント)
採算 : やや好転 (▲31.1→▲26.7 ポイント)
資金繰り : やや悪化 (▲13.8→▲17.3 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位: 原材料価格の上昇 (50.0%)
2位: 人件費の増加 (10.7%)、従業員の確保難 (10.7%)、需要の停滞 (10.7%)、

②建設業



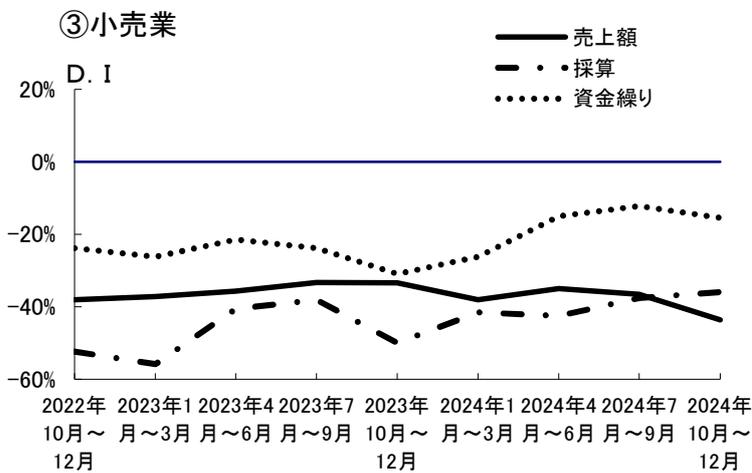
<前期比>

完成工事額 : 悪化 (▲40.0→▲60.0 ポイント)
採算 : やや好転 (▲30.0→▲20.0 ポイント)
資金繰り : やや悪化 (▲10.0→▲20.0 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位: 材料価格の上昇 (29.4%)
2位: 官公需要の停滞 (17.6%)

③小売業



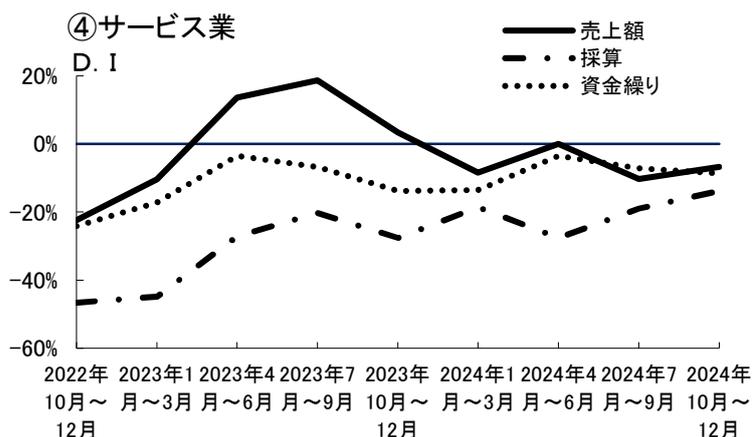
<前期比>

売上額 : やや悪化 (▲36.6→▲43.6 ポイント)
採算 : やや好転 (▲37.5→▲35.9 ポイント)
資金繰り : やや悪化 (▲12.2→▲15.4 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位: 仕入単価の上昇 (25.0%)
2位: 消費者ニーズの変化 (15.6%)

④サービス業



<前期比>

売上額 : やや好転 (▲10.3 → ▲6.8 ポイント)
採算 : やや好転 (▲19.0→▲13.8 ポイント)
資金繰り : やや悪化 (▲7.1→▲8.6 ポイント)

<経営上の問題点> (順位と比率)

1位: 材料等仕入単価の上昇 (41.2%)
2位: 従業員の確保難 (11.8%)